

令和4年度第3回理事会 議事録

日 時：令和4年6月8日（水）17：30～19：30
場 所：Web (Zoom)
出 席：中根、夏目、藤田、岡田、柴田、石神、内田、刑部、武山、菊地、小木曾、
佐野、神野、和出、橋村、山村、岩月、明壁、手嶋、犬塚、湯上、山崎監事、
中井監事
陪 席：なし
欠 席：なし
理事定数：21名
出席理事数：21名
議 長：中根 生弥
書 記：手嶋 充善
議事録署名人：中根 生弥、中井 美千代、山崎正夫

I. 成立宣言

出席役員が過半数を満たすことから議長が理事会の成立を宣言した。

II. 報告事項

1. 行事開催および役員行動報告

5月6日 第2回理事会

◎中根、藤田、夏目、岡田、柴田、石神、内田、刑部、武山、神野、小木曾、橋村、岩月、手嶋、山村、犬塚、湯上、明壁、中井監事

5月9日 第1回組織部会議

◎和出、岡田、刑部

5月11日 精度管理事業部 第2回事業部会議

◎藤田

5月14日 第2回タスク・シフティング講習会準備

◎手嶋、岡田、刑部、山村、犬塚、内田

5月15日 第2回タスク・シフティング講習会

◎手嶋、岡田、夏目、刑部、山村、犬塚、内田

5月24日 第1回 AiCCLS 実務委員会調整会議

◎佐野、藤田、内田

5月25日 第2回執行理事会

◎中根、藤田、夏目、岡田

◎は責任者

2. 会長・副会長行動報告

(1) 第2回執行理事会報告

夏目副会長より、資料の提示とともに報告がされた。

各地区運営会議で出された質問に対する回答と地区研修会の開催時期については、各地区報告で説明する。

3. 各部門報告

(1) 総務部門

1 庶務部

柴田庶務部長より以下の報告がされた。

5月3日 7月2日開催の生物化学研究班研究会実務委員委嘱状を発行し配布した。

5月3日 7月2日開催の微生物検査研究班研究会実務委員委嘱状を発行し配布した。

- 5月6日 7月9日開催の遺伝子染色体検査研究班研究会実務委員委嘱状と外部講師依頼書を発行し、発送した。
- 5月6日 SakuraNetWorkJapn フェスティバルへの後援名義使用許可書を発行し、メールにて送付した。
- 5月7日 新人サポート研修会実務委員委嘱状を発行し配布した。
- 5月10日 7月31日、9月11日開催のタスクシフト・シェア実技講習会施設使用願い(藤田医科大学宛)を発行し送付した。
- 5月11日 令和4年度第1回タスクシフト・シェア実技講習会前日準備及び当日実務委員委嘱状を発行した。
- 5月12日 2022年度愛臨技臨床検査精度管理調査資料作成準備の実務委員委嘱状を発行し、配布した。
- 5月20日 8月7日開催の微生物検査研究班基礎講座実務委員委嘱状を発行し配布した。
- 5月23日 血液検査研究班8月基礎講座実務委員委嘱状を発行し配布した。
- 5月24日 日臨技求人情報と当会求人情報のリンクについてリンク先が正常に設定されていることを確認した。
- 5月27日 輸血検査研究班7月研究会実務委員委嘱状を発行し配布した。
- 5月27日 愛知県臨床検査精度管理調査共催依頼書を発行し、愛知県医師会、愛知県病院協会、愛知県標準化協議会へ送付した。

愛臨技HP求人情報掲載実績報告

3月 1件、4月 1件、5月5件

会員外の施設より問い合わせ2件あり

以下の運用を検討中

- ・問合せしてきたのが技師の場合

施設登録あり、会員あり…通常通りの手順で申請

施設登録あり、会員なし…会員になってもらってから、通常通りの手順で申請。

施設登録なし、会員あり…施設登録してもらってから、通常通りの手順で申請。

- ・問合せしてきたのが医師や事務長の場合

技師の入会を条件として掲載許可とする。

技師の生涯教育のために、入会を勧めるが、入会の確認はしなくてよいこととする。

求人票掲載、施設登録(確認)は庶務部門、事務員で代行する。

求人掲載手順について、庶務部マニュアルなどに明文化しておくよう指示があった。

パスマーケットテスト報告

県学会はパスマーケットを利用して参加費徴収を行う。

2 会計部

石神会計部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

- ・学術部、各地区の会務報告書および会計執行状況について確認した。

- ・今年度は消費税支払いが必要となったため、支払手続きを進めている。

- ・セキュリティソフト、サイトウ建築蛍光灯工事代金、総会会場費、丸理印刷らぼニュース5月号代金、Zoom代金を支払った。

(2) 学術部門

1. 精度管理事業部

菊地精度管理事業部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

5/11（水）：第2回事業部会を開催した。
共催依頼：例年通り医師会、病院協会、標準化協議会へ5/27発送済み
実施案内：愛臨技会員施設への発送準備中

(3) 渉外部門

1 各地区報告

● 尾張北地区

5月18日 第1回地区運営会議をWeb開催した。（参加：11施設12名）

5月のらぼニュースが会員数より少ない施設があった

→理事会での新入会審査のタイミングで発生すると考えられる。

● 尾張東地区

5月12日 第1回地区運営会議を現地開催した。（参加：11施設12名）

地区運営会議出席者より質問があった。執行理事より回答がされた。

・愛臨技事務所の移転計画はどうなったか？

→計画は立てたが、現時点では、移転する予定はない。その理由として、コロナ禍での社会活動の変革によって、集合会議自体が見直され、Web会議などリモート活用の有用性が評価された。また、土地や建物の購入について調査を継続していたが、場所、広さ、金額の最良な物件を見つけ出すことが大変困難であり、令和3年8月に既存の事務所リフォーム計画に切り替え、9月にリフォームを施行し完了した。

・検体採取等に関する厚生労働省指定講習会の愛知県開催はあるか？

→愛知県開催はない。日臨技開催も未定である。

・地区懇親会を開催することが可能であるか？（開催しても良いか？）

→医療従事者としてまだ勧めることができない。

● 尾張南地区

5月16日に第1回地区運営会議をWebにて開催した。（参加：12施設13名）

● 知多地区

5月12日 第2回知多地区運営会議をWebにて開催した。（参加：7施設9名）

● 西三河地区

5月17日 第1回地区運営会議を現地開催した。（参加：12施設13名）

タスクシフトの受講状況を確認。施設間によって温度差がある。

・地区研修会の開催時期について中根会長、夏目副会長より年度末の会計処理も考え、12月末までに終了をするように説明があった。

2 組織部

刑部組織部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

・5月9日 第1回組織部会議を開催した。

・春日井市健康救急フェスティバル2022（9月4日）に“何がみえるかな？やってみよう病院の検査”というテーマでエントリーした。

・全国検査と健康展の開催に向けて準備を開始した（開催会場はこれまでと変更し、名古屋市周辺を予定）。

3 広報部

武山広報部長より以下の報告がされた。

「らぼニュースNo.483」（令和4年6月号）を3,170部発行した。

抄録集・会誌らぼ合併号の同梱
(施設会員 5 名に 1 部、賛助会員、他県技師会、一部自宅会員)
定時総会議案書の同梱
(愛臨技全会員、賛助会員、他県技師会)

ホームページ更新歴

4 月 29 日 議決権ページの作成
5 月 1 日 らぼニュース 5 月号掲載内容の軽微な修正
5 月 1 日 新規入会者の登録、退会者の削除
5 月 4 日 生殖医学検査研究班の視聴ページ作成
5 月 4 日 AiCCLS の差替えと、リーフレットとアトラスの追加
5 月 7 日 広報部員 血液検査研究班の視聴ページ作成
5 月 13 日 広報部員 輸血検査研究班の視聴ページ作成
5 月 15 日 輸血検査研究班 お知らせの更新
5 月 16 日 生物化学分析検査研究班
2022 年 4 月研究会の『活動報告書』『アンケート集計結果』を掲載
5 月 19 日 病理細胞検査研究班 班員名簿と、活動計画を更新
5 月 20 日 定時総会ページの予約公開設定
5 月 21 日 広報部員 病理細胞検査研究班の視聴ページ作成

4. 各委員会報告

1 タスク・シフティング業務啓発事業報告

刑部組織部長より、資料の提示とともに以下の報告がされた。

第 2 回として、豊橋市民病院で初めて開催された。会場としては問題なく、運営も問題なく開催された。

第 3 回：6/5 (日)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
	4/5 募集開始 (開始後 1 日で満席)
第 4 回：7/24 (日)	豊橋市民病院 5/24 募集開始
第 5 回：7/31 (日)	藤田医科大学 5/31 募集開始
第 6 階：8/28 (日)	日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
	6/28 募集開始
第 7 回：9/4 (日)	豊橋市民病院 7/4 募集開始
第 8 回：9/11 (日)	藤田医科大学 7/11 募集開始

後期開催の日程が決定した (添付)。

2 大腸がん検診従事者講習会について

佐野理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。

愛知県大腸がん検診精度管理委員の平田基弘 (医療法人 青山病院) より、2 月 15 日から 3 月 7 日まで配信された「大腸がん検診従事者研修」の報告があった。

3. 第 21 回愛知県医学検査学会報告

犬塚理事より資料の提示とともに以下の報告がされた。

第 11 回実行委員会 (5/13) を Web 開催した。

- ・開催方法については 5 月末に最終決定。
- ・事前登録、入金については、日臨技システムおよびパスマーケットを使用する。
パスマーケットについては庶務部門と打ち合わせを行い、テストも実施した。理事会後 URL を公開とする。
- ・実務委員を西三河地区の各施設に依頼した。
- ・HP については、抄録配布に合わせて、最新の情報 (プログラム等) を UP した。
- ・ランチョンセミナーについては状況によって収容人数を変動する。

- ・技師連盟のブースは小ホールของホワイエに設置予定。

4. 令和3年度会計監査指摘事項に対する報告

- ・総務部門：石神会計部長より資料の提示とともに以下の説明があった。
年度末前後の事務職員の時間外勤務が増加している点については、運用変更にてサポートしながら対応していく。固定資産物件に物件名称のナンバーをラベリングするなど、識別しやすくする。「文書件名簿及び番号簿兼公印使用簿」の運用方法が変更されているため、帳簿にその変更内容を記載し、年度ごとにまとめて印刷し保管し、確認できるようにする。
- ・渉外部門：刑部部長より軽微な指摘事項ばかりであったが、今後は地区理事とともにミスなく進めていく。
- ・精度管理事業部：菊地部長より資料の提示とともに指摘事項についてはすでに対応完了済みとの報告であった。
- ・学術部：内田部長より資料の提示とともに以下の説明があった。
令和3年度分「固定資産所有証明書」が確認できない。
→保管場所が明確でなかったため、会計部長とファイリング方法を明確にする事とした。
会務報告の活動内容に関する指摘
→会務報告の活動内容に記載については、明確な記載方法を決めていなく、班長への説明が曖昧になり、記載方法がバラバラになっていた。今年度から、記載方法を明確に、班長への周知を行うこととした。
謝金に関する指摘
→マニュアル等を利用して運用の周知徹底を行う。
学術部門 会議議事概要記録について、指摘した部分が修正されていない
→以前監事から指摘されたメール文を確認していなかったことで、議事録の修正を怠っていた。議事録の修正と今回の事例を新班長にも周知することとした。
立て替え事例（一般検査部門）に関して
→7月の学術部会議で、立替をしなければならない状況の場合は、学術部と相談し、対応策を検討することを説明する。

Ⅲ. 協議事項

1. 第2回理事会の議事録（案）の確認について
柴田庶務部長より、内容を確認し、修正があれば1週間以内に庶務部長まで通知するように審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
2. 愛知県精度管理専門委員の推薦について
柴田庶務部長より資料の提示とともに、以下の愛知県精度管理専門委員の選任について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
舟橋 恵二氏（JA 愛知厚生連 安城更生病院）新任
内田一豊氏（豊橋市民病院）4年目
神野洋彰氏（春日井市民病院）3年目
3. 愛知県医師会精度管理専門委員の推薦について
柴田庶務部長より資料の提示とともに、以下の愛知県医師会精度管理専門委員の選任について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。
棚橋真規夫（独立行政法人国立病院機構名古屋医療センター）新任
蜂須賀 靖宏（JA 愛知厚生連 渥美病院）5年目
吉本 尚子（公立西知多総合病院）5年目
蒲澤 康晃（JA 愛知厚生連 豊田厚生病院）4年目

寺田 達夫（愛知医科大学病院）3年目

岡本 明紘（名古屋掖済会病院）3年目

4. 第22回愛知県医学検査学会実行委員会役員候補の推薦について
明壁理事より資料の提示とともに、以下の第22回愛知県医学検査学会実行委員会役員候補の選任について審議依頼があり、全員一致でこれを承認した。

学会長	知多厚生病院	迫 欣二
副学会長	常滑市民病院	高木 雅子
実行委員長	西知多総合病院	吉本 尚子
事務局長	半田市立半田病院	村瀬 斉
会計	知多厚生病院	村上 智美

5. 新入会審査

柴田庶務部長より、資料の提示とともに、入会82名、退会7名の承認依頼があり、全員一致でこれを承認した。入会者の会員資格（県内施設所属あるいは県内在住）は確認済みである。

令和4年7月6日

議長：中根 生弥



議事録署名人：中井 美千代



議事録署名人：山崎正夫

